

Man singet mit Freuden vom Sieg in den Hütten
der Gerechten BWV 149

カンタータ第 149 番 (勝利を喜び歌う声が響く)

聖ミカエル祭

聖句 書簡黙示録 12,7-12

福音書マタイ 18,1-11

歌詞台本ピカンダー

1. Chor

„Man singet mit Freuden vom Sieg in den
Hütten der Gerechten: Die Rechte des
Herrn behält den Sieg, die Rechte des
Herrn ist erhöht, die Rechte des Herrn
behält den Sieg!“

1. 合唱

「勝利を喜び歌う、正義の人々の陣屋のなかで。
主の右手は勝利をもたらし、
主の右手は高く上がり、
主の右手は勝利をもたらす。」 [詩編 118,15]

2. Arie (Baß)

Kraft und Stärke sei gesungen
Gott, dem Lamme, das bezwungen
Und den Satans verjagt,
Der uns Tag und Nacht verklagt.
Ehr und Sieg ist auf die Frommen
Durch des Lammes Blut gekommen.

2. アリア (バス)

御力と強さを誉め歌おう、神よ、
子羊は [黙示録 5, 12 参照]
昼も夜もわれらをなじるサタンを
屈服し、追い払われた。
栄誉と勝利は子羊の血によって
敬虔な者たちに与えられたのだ。

3. Rezitativ (Alt)

Ich fürchte mich
Vor tausend Feinden nicht,
Denn Gottes Engel lagern sich
Um meine Seiten her;
Wenn alles fällt, wenn alles bricht,
So bin ich doch in Ruhe.
Wie wär es möglich zu verzagen?
Gott schickt mir ferner Roß und Wagen
Und ganze Herden Engel zu.

3. レチタティーヴォ (アルト)

わたしは恐れない
千の敵を前にしても
なぜならば、神の天使たちが
わたしの側に布陣しているから。
すべてが崩れ落ち、破壊されても、
わたしは安らいでいられる。
なぜ、ひるむことがあろうか？
神はさらにわたしに、馬と戦車と
天使の軍団を派遣して下さるのだから。
[詩編 3, 7 と 34, 8; 列王下 2, 11 と 6, 17 参照]

4. Arie (Sopran)

Gottes Engel weichen nie,
Sie sind bei mir allerenden.
Wenn ich schlafe, wachen sie,
Wenn ich gehe,
Wenn ich stehe,
Tragen sie mich auf den Händen.

4. アリア (ソプラノ)

神の天使たちは決して消え去ることはない、
彼らはわたしの側で最後までいてくれる。
わたしが眠れば見張りをし、
わたしが行けば、
わたしが立てば、
その手でわたしを(天国へと)いざなってくれる。

5. Rezitativ (Tenor)

Ich danke dir,
Mein lieber Gott, dafür;
Dabei verleihe mir,
Daß ich mein sündlich Tun bereue,
Daß sich mein Engel drüber freue,
Damit er mich an meinem Sterbetage
In deinen Schoß zum Himmel trage.

5. レチタティーヴォ (テノール)

わたしはあなたに感謝します、
わが愛する神よ、そのことに。
さらにわたしに(以下のことを)与えてください、
わたしが自分の罪深い行いを後悔し、
わたしの天使がそのことを喜び、
もって、わたしの死ぬる日に
あなたの膝元である天国まで運んでくださるように。

6. Arie (Duett: Alt und Tenor)

Seid wachsam, ihr heiligen Wächter,
Die Nacht ist schier dahin.

Ich sehne mich und ruhe nicht,
Bis ich vor dem Angesicht
Meines lieben Vaters bin.

7. Choral

Ach Herr, laß dein lieb Engelein
Am letzten End die Seele mein
In Abrahams Schoß tragen,
Den Leib in seim Schlafkämmerlein
Gar sanft ohn einge Qual und Pein
Ruhn bis am jüngsten Tage!
Alsdenn vom Tod erwecke mich,
Daß meine Augen sehen dich
In aller Freud, o Gottes Sohn,
Mein Heiland und Genadenthron!
Herr Jesu Christ, erhöre mich, erhöre mich,
Ich will dich preisen ewiglich!

6. アリア (二重唱。アルトとテノール)

目覚めていなさい、聖なる見張りたちよ、
夜はほとんど過ぎ去ろうとしています。 [イザヤ21, 11-12 参照]
わたしは切望し、安らぐがありません、
わたしが愛する父の御前に
にいたるまでは。

7. コラール…(ヨハネ受難曲対訳より)

ああ、主よ、あなたの愛しい天使たちをして
最期の時にわたしの魂を、
アブラハムの膝元へとお導きください。
かの眠りの小部屋に横たわるこの体を
苦しみも痛みもなく安らかに、
どうぞ最後の審判の時まで、安らかにお守りください。
そして、その時にわたしを死の眠りから呼び覚ましてください。
わたしの目が大いなる喜びをもって
あなたのお姿を見ることが出来ますように、おお、神の子よ、
わたしの救い主よ、恵みの玉座よ！
主、イエス・キリストよ、わが祈りをお聞きとどけください、
わたしは永遠にあなたを讃美します！

[マルティン・シャリング作詞のコラール「心からあなた
を愛します、おお、主よ Herzlich lieb hab ich dich,
o Herr」(1571)第3節]